

貸借対照表
(2023年3月31日現在)

(単位：千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
流動資産	906,572	流動負債	478,924
現金及び預金	580,851	未払金	187,772
売掛金	268,703	預り金	5,164
未収金	988	未払消費税	45,467
預け金	1,200	未払法人税等	2,287
商品	32,306	前受収益	230,762
貯蔵品	2,688	リース債務	5,970
前払費用	18,267	その他	1,500
その他	1,566		
固定資産	260,232	固定負債	22,778
有形固定資産	189,915	リース債務	4,578
建物附属設備	58,225	資産除去債務	18,200
建物附属設備減価償却累計額	△ 15,196		
構築物	29,349		
構築物減価償却累計額	△ 1,997		
工具、器具及び備品	229,213		
工具、器具及び備品減価償却累計額	△ 109,677		
無形固定資産	6,225		
ソフトウェア	5,370		
商標権	855		
投資その他の資産	64,091		
長期前払費用	18,554		
差入保証金	45,537		
		負債合計	501,702
		純 資 産 の 部	
		株主資本	665,102
		資本金	100,000
		資本剰余金	990,000
		資本準備金	990,000
		利益剰余金	△ 424,897
		繰越利益剰余金	△ 424,897
		(うち当期純利益)	(145,621)
		純資産合計	665,102
資産合計	1,166,805	負債・純資産合計	1,166,805

(注)記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

個別注記表

1. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

1. 棚卸資産の評価基準及び評価方法

先入先出法による原価法によっております。

(貸借対照表価額は収益性低下による簿価切下げの方法により算定)

2. 固定資産の減価償却の方法

(1) 有形固定資産（リース資産を除く）

定額法を採用しております。

なお、主な耐用年数は以下のとおりであります。

建物附属設備	8～15年
構築物	10～20年
工具、器具及び備品	3～20年

(2) 無形固定資産

定額法を採用しております。

なお、耐用年数は以下の通りです。

ソフトウェア	5年
商標権	10年

(3) リース資産

所有権移転ファイナンス・リース取引に係るリース資産

自己所有の固定資産に適用する減価償却方法と同一の方法を採用しております。